

### 仁川合流点の清掃（仁川口橋でのオオキンケイギクの駆除）

2019年3月17日（日）9時30分～11時

当初予定の3月10日は雨天により中止。17日に延期し、降水確率40%と微妙でしたが実施しました。悪天候にもかかわらず、お孫さん連れ、企業の方、西宮市の行政関係の方々をはじめ、約20名の皆さまに参加いただきました。

はじめに、仁川と武庫川の合流点で、増水による大量のペットボトル、レジ袋、プラゴミ、空き缶など漂着ゴミを回収。燃えるゴミ類を64kg、不燃ゴミ11kg。ほかに計測不能の壊れた自転車、金属類など、多くの粗大ごみも回収。

今回初めて、ペットボトルだけを分別しカウントしてみました。45個。近年、マイクロ・プラスチックを含むプラゴミが地球規模で課題とされています。私たちも従来以上に関心を持って取り組みたいと考えます。



仁川と武庫川合流点、親水域にて



後半は、仁川口橋の仁川兩岸で特定外来植物オオキンケイギクの駆除を予定していましたが、降雨により中止しました。また次回取り組む予定です。



降り始めた雨の中、回収ゴミの計量

種々のご支援をいただいた兵庫県、西宮市、宝塚市、企業、団体のご協力に感謝します。

ヤマサ環境さんは今回も、ボランティアでパッカー車を提供していただきました。粗大ごみは西宮市役所に処理をお願いしました。

兵庫県には行事保険でもご協力を得ています。

（記録：事務局 白神）

■ コープこうべ環境基金・ひょうご環境創造協会 による助成事業 ■

■ 環境学習都市にしのみや・パートナーシッププログラム 後援：兵庫県 阪神南県民センター/西宮市/宝塚市 ■

■ 協力：兵庫県 西宮土木事務所/環境都市宝塚推進市民会議/（株）ヤマサ環境エンジニアリング ■